

## 特殊詐欺の発生状況（平成28年3月末） ATMでの詐欺被害が急増中！

### 1 特殊詐欺認知状況

平成28年3月末現在、長崎県内における振り込め詐欺などの特殊詐欺は、  
**被害件数 29件（前年同期比±0件）**  
**被害総額 約3,300万円（前年同期比—約5,200万円）**  
に上り、被害者の年齢別では、**65歳以上が8割**を占めています。

### 2 県内の特殊詐欺の発生状況（平成28年3月末）

平成28年3月末現在、特殊詐欺の被害は、  
○ 医療費等の還付金等名目の被害増加  
**被害件数10件（前年同期比+6件）**

といった特徴があります。

また、3月下旬から、携帯電話やパソコンに身に覚えのないインターネットの有料サイトの利用料金を請求するメールが送りつけられ、記載された電話番号に連絡したところ、犯人からコンビニや量販店でプリペイドカード式の電子マネーを購入し、同カードの番号を教えるよう指示されるという手口の架空請求に関する相談が県内で相次ぎ、県警が把握しているだけでも**約50件の相談**が寄せられています。

メールや電話でお金の話が出たら詐欺を疑い、家族や警察に相談して下さい。



- ATMの操作により、お金が振り込まれることは絶対にありません。
- 「還付金があるからATMへ」は詐欺です

### 3 被害者の年齢・性別構成

### 4 特殊詐欺全体の被害金交付形態

	平成28年3月中		
	男性	女性	計
～ 19	1	—	1
20 ～ 29	—	1	1
30 ～ 39	—	—	—
40 ～ 49	—	1	1
50 ～ 59	1	—	1
60 ～ 69	2	1	3
70 ～ 79	1	8	9
80 ～ 89	3	10	13
90 ～	—	—	—
合計	8	21	29

	平成28年 件数
振込型 (犯人が指定する口座に振り込ませる)	16
現金手交型 (犯人が直接現金を受け取る)	3
現金送付型 (郵便や宅配便などで現金を送らせる)	6
キャッシュカード受取型	4
合計	29

※年齢別では65歳以上が80%を占めています。

※ATMを操作させて現金を振り込ませる手口に要注意！！